



三日野 おやじの会 活動報告 2



平成19年3月5日
三日野おやじの会

「第三日野小学校 おやじの会」は、PTA主催で行われた「もちつき大会」のサポートを行いました。朝早くから準備作業に続き、おもちを一杯ついて、参加してくれた子供達やご父兄の皆さんに、つきたての美味しいお餅をたっぷり楽しんで頂きました。

《もちつき大会サポート》

3月3日(土)、朝9時、第1校庭に集合したおやじの会メンバーは、もちつき大会の準備作業にとりかかりました。準備作業は、コンロや餅米、杵と臼の準備など、主に力作業を担当しました。もちろん、お雑煮を作るお手伝いもしました。



もちつきは、最初に蒸し上がったもち米を臼に入れて、「はんごろし」と呼ばれる作業でお米をつぶします。膝をうまく使って、力強く押しつぶしていくのがコツだそうです。続いて、力を込めておもちをついていきますが、つき手と返し手の息が合わないと、なかなか上手くつきません。



また、おもちをつかずに臼の縁をついたりすると、臼や杵がけずれてしまい、おもちに木屑が混じったりしてしまいます。周りで見ているお友達にも気を付けながら、杵をしっかりと両手で握って、おもちをめがけて杵を振り下ろす、今日もたくさんのお友達がもちつきを体験し、楽しんでくれました。

今日のメニューは、お雑煮、磯辺餅、あんこ餅、きなこ餅、ゴマ餅と納豆餅と盛りだくさん。調理はプロのお母様たちに任せて、子供達もおやじの会メンバーも、たっぷりのご馳走になりました。つきたてのおもちは、実に柔らかくて美味しいです。



今年も無事に、もちつき大会を楽しむことができました。毎年、日野屋の平さんに、道具の手配からもちつき指導まで、大変お世話になっております。この場を借りて、御礼申し上げます。ありがとうございました。そしてご参加下さった皆さん、本当にお疲れ様でした。

《編集後記》

三日野おやじの会の活動も、徐々に軌道に乗って参りました。前回のテニスボールに引き続き、今回も力作業ではありましたが、メンバー各個人が、「全校生徒のために」という同じ目標に向かって、結束しつつあります。また、今後も様々なイベントを開催していきたいと考えております。そして、もっとたくさんの「おやじ」がご参加下さることを願っております。(文責 山田)